



This is our **Communication on Progress**
in implementing the principles of the
United Nations Global Compact.

We welcome feedback on its contents.



Communication on Progress

2012年9月30日

株式会社アイ・シー・アイ



Internet &
Communication
Innovator

1. 2012年度 COPにあたり社長のステイメント
2. 国連 グローバル・コンパクトが宣言している10原則
3. 会社概要
4. 活動概要
 - 1) 情報活用についての啓蒙活動。(人権保護)
 - 2) 独身寮設置(労働基準保護)
 - 3) ISMS社内委員会の実施(腐敗防止)
 - 4) クラウドの利用シーン(労働基準保護の取り組み)

1. COPにあたり社長のステイメント



私たちが、国連 グローバル・コンパクトの10原則を支持することを表明したのは、この原則が、まさに私たちICIが考える私たちの市民社会への貢献だと考えたからです。

とは言え、ICIは設立したばかりで、社会での実績も少なく、現実には日本はおろか周辺の地域社会に対してもほとんどプレゼンスを持っていません。しかし、私たちが進めようとしていることは、こうした市民社会の維持にとって重要な要素である、人と人、あるいは企業と個人、社会と企業といった様々なエンティティの間のコミュニケーションの改革です。現在、私たちが実際に携わっている個々の仕事そのものが、そのまま、コミュニケーションの改革であるということではありませんが、仕事の進め方やクライアントとの会話を通して、目標であるコミュニケーションの改革を一步でも進められることを期待して仕事を行ってきています。クライアントに対してもこういった趣旨を説明し、人権や労働基準、環境、腐敗防止の観点にたった解決策の提示を心がけております。

この1年間は、一つの企業をゼロから作り上げていくスタートでしたので、まずは、自分たちが企業としての活動を行っていく環境の整備にあたって、GCの原則を適用していくことを計画し実施してきました。労働基準については、日本の法律や労働基準を遵守するだけでなく、個々の社員にとってはより生活がしやすい基準を作りました。作業環境に関しては、リユース・リサイクルを心がけ、環境に配慮しました。また、極力、社会全体の無駄を排除するという考えから、グローバルスタンダードであるインターネット上のサービスを利用しています。

まだ、小さな会社の小さな一歩ではありますが、これらを一層推進して、人権や環境を守り、社会全体の存続の役に立つコミュニケーションの改革につなげてまいります。

代表取締役社長

竹内 伸

2. 国連グローバルコンパクトが宣言している10原則



人権

企業は、

原則1: 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、

原則2: 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働基準

企業は、

原則3: 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、

原則4: あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、

原則5: 児童労働の実効的な廃止を支持し、

原則6: 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境

企業は、

原則7: 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、

原則8: 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、

原則9: 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止

企業は、

原則10: 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

3. 会社概要



社名	株式会社 アイ・シー・アイ Internet & Communication Innovator, Ltd.
----	-----------------------------------------------------------

設立	2009年4月1日
----	-----------

資本金	8,250万円 (2009年12月25日現在)
-----	-------------------------

代表取締役	竹内 伸
-------	------

事業内容	① フロントシステムコンサルティング & インテグレーション ② コミュニケーション戦略支援 ③ バリューネットワークの企画・推進
------	-------------------------------------------------------------------------

所在地	東京都港区愛宕1丁目6番8号 愛宕小西ビル501 代表電話 : 03-6459-0063 / FAX : 03-3437-5197
-----	----------------------------------------------------------------------

電気通信事業 (届出番号 A-21-10496、届出年月日 平成21年5月13日)

特定労働者派遣事業 (届出受理番号 特13-311151、届出受理年月日 平成21年4月28日)

2011年度の実績と2012年度の活動計画



■2011年度の活動実績

⇒ GoogleAPPSと「クラウドトーク」での業務環境の整備

- 1) オープンソース、クラウドサービスを活用社内情報共有システムの構築
- 2) スマートフォンをより活用したロケーションフリーなワークスタイルの実証

■2012年度の活動計画

⇒ クラウド技術発展と啓蒙活動

- クラウド技術活用を促し、教育分野での啓蒙活動を行う。
- 雇用差別撤廃や自由な労働環境構築に向けた活動への適用検討
- 軽装備ビジネスのITツールへの機能向上と研究
⇒ モバイルパーソナルツール(携帯電話、スマートフォンなど)によるビジネススタートアップツールの実践へ

これまで、私たちはひとりひとり培ってきたの経験を一つ一つ利用できるように挑戦してきました。

それは、設立当初から自分たちで事業活動を行うことによって得られた。これまでの大規模な環境の視点だけでなく、小規模ならではのいかに無駄な経費やエネルギーを使わない、小回りの効いた事業活動に役立てる事が可能なノウハウです。

このノウハウを今後も必要とされる社会環境に提供していき、弊社自身も新しい提案をしていきたいと考えています。

1) 情報教育の啓蒙(人権保護への取り組み)

シーン1：未来のIT従事者にむけての啓蒙活動

杉並区のキャリア教育のサポートとして、杉並区立松溪中学校の一年生向けに「ITを使って働く」というテーマで講演を行いました。

シーン2：情報の取り扱いについての情報提供

港区にある赤坂子どもぷらざなんでーも！？にて、小学校低学年向けに「インターネットとの付き合い方」についてセミナーを行いました。
また、中学生を対象にしたCM制作を通してコミュニケーションの発展についての講習を行いました。

単なる、ITの利用だけでなく、ITを利用するのはあくまでも人間であり、自分が発信したり受信したりしている情報の先に人が必ず存在している事を意識していただいた。

2) 労働環境の充実

シーン1：社員寮の完備

IT業界未経験者を積極的に社員登用し、広い視野でビジネス展開をはかる。
また、社員寮を完備することで従業員の心と体の両面からサポートを行う。



業界経験の少ないスタッフ向けに通勤距離の軽減と健康維持をはかる。

3) 責任ある情報の取扱い(腐敗防止への取り組み)

シーン1：ISMS委員会の設置。

ISMS規定の遵守を社員および協力会社スタッフのみなさんにも徹底していただき、社内の情報漏洩の防止、コンプライアンス遵守に努めています。



PC等の使用状況の管理。



Google appsを利用した
情報セキュリティ啓蒙テストの実施

今後は、デバイスの携帯性も向上しネットワーク環境の整備にともない、より一層業務に集中できる職場を提供できるでしょう。

4) クラウドの利用シーン(環境への取り組み)



シーン1：自転車の利用

各拠点とのスタッフとの連絡で、自転車を利用することで、二酸化炭素の排出を押さえる。

